

船迫中学校
学校だより 第17号
平成28年1月8日

そつ たく
啐 啄

啐は殻の中で雛が突つく音、
啄は母鶏が殻を噛み破ること。
またと得難い良い時期を意味する。

3学期スタートしました 3学期始業式

3学期 校長式辞より

今日の始業式では、「イメージの力」と「もう一人の私」という話をします。

まず、「イメージの力」についてです。皆さんは、第2学期に第1回迫中祭を成功させています。何もないゼロからのスタートでした。準備が始まった頃、生徒一人一人、先生方一人一人、保護者の皆さんは、迫中祭に対する「イメージ」をそれぞれぼんやりともっていました。その「イメージ」を具体的な形にし、色を付け、立体化していったのは、生徒総会や中央委員会、実行委員会、学級での話し合いでした。それぞれの「イメージ」を言葉に変え、言葉を紡ぎ合いながら、迫中祭という大きな「イメージ」を全校生徒の手で現実の形あるものに創り上げました。迫中祭当日は、それぞれのもつ「イメージ」がしっかりと重なり合い、深く温かく調和し、想像を超える、そして感動を呼ぶ第1回迫中祭という行事として完成しました。まさに全校生徒の力が一つに結集した行事でした。迫中祭に関わった全員が感動と達成感を味わいました。人は何かを創り上げるときに、その対象を「イメージ」するところから始めます。逆を言えば、「イメージ」がなければ何も創ることはできないと言えます。第3学期が今日始まります。今日から始まる毎日に生気を吹き込むためには、新しい「イメージ」が必要です。生徒会、各学年学級、各部活動、それぞれに、今必要な「イメージ」とはどのようなものなのかを確認し合い、更なる第一歩を歩み出してほしいと思っています。

二つ目は、「もう一人の私」との対話についてです。皆さんは、この冬休みに誰と一番多く話をしたでしょうか。仲の良い友達という声が聞こえてきそうですが、それは違うと思います。皆さんは今、子どもから大人に向かって大きく変わろうとしています。実はこの大人に変わる時期に自分の中に「もう一人の私」が生まれ育ちます。そして、この「もう一人の私」としっかりと対話できるようになることが、「大人になること」を意味します。私たちは、対話の相手として、この「もう一人の私」を一番多く選び、その対話の時間が誰よりも多くなります。その対話は、朝起きてから始まり、寝るまでずっと続きます。この「もう一人の私」との対話で、「前向きの話」なのか、「後ろ向きの話」なのかによって、その人の行動が変わります。

「後ろ向きの話」ばかりしている人は、周りの人の悪い部分だけが目に映るようになります。実際の対話も「後ろ向きの話」が多くなります。一方、「もう一人の私」と「前向きの話」のできる人は、自分の将来に対して「夢」や「希望」がもてるようになります。実際の対話も明るく、「相手を思いやる言葉がけ」ができるようになります。ここ船迫中には、208名の生徒が通っています。一人一人が「もう一人の私」としっかりと向き合い、「前向きな対話」をし、互いに支え合い、共通の新しい「イメージ」の実現に向けて突き進んでほしいと願っています。

以上で、第3学期始業式の式辞といたします。



生徒の

私は3学期の目標が3つあります。まず1つ目はテストです。私は数学が苦手です。テストでは、あまりいい点数が取れませんでした。毎日コツコツと勉強し、授業で習ったところをその日の自主勉強で復習したり、勉強方法を工夫してテストでいい点数を取りたいです。2つ目は、部活動です。私はバドミントン部に所属しています。3学期は大会が二つあり、その一つが1月10日にあります。練習に力を入れ先輩方に教わったところなどを意識して、入賞できるよう頑張りたいです。3つ目は挨拶です。私は挨拶を自分からできるよう心掛けたいです。学級委員の一員としての自覚を持ち、そして生徒会と協力して去年よりも挨拶を活発にしたいです。今年2年生になるので先輩から、尊敬される先輩になりたいです。そのためには、先輩方の背中をしっかりと見て、自分も成長したいと思います。(1年 山家 彩乃)



三学期の抱負から

僕は2015年を振り返って、あっという間の1年だったと感じました。1年生の時は、早いとは感じず、逆に長く感じた程でした。同じ1年なのに、どうして今年早く感じたのだろうと考え、2年生になった今年は1年生の時に比べ、行事や委員会などで中心となり、活躍する場が増え、任される仕事なども増えたからだと思います。たくさんの仕事があり、忙しく大変ではありましたが、なぜかとても楽しく感じました。学校行事だけでなく、学年の行事では、一人一人が竹箒を作り、それを使って地域清掃のボランティアも行いました。いつもお世話になっている地域をきれいにするのは、とてもやりがいがありました。掃いても掃いても次の日には、またいっぱい落ちていた落ち葉を、またすぐに掃いてきれいになりたいと思いました。委員会活動では、前期に副委員長になり、気を配らなければならないこともあって、以前より立場的に大変になりました。ですがお陰で、責任をもって仕事することや責任感について考えることも多くなり、その面では大きく成長できたと思います。3年生になると、最高学年となって更に忙しくなるだけでなく、受験という大きなプレッシャーも背負うことになります。そしてさらにあっという間の1年になると思います。でも、この1年で成長できたことをもう一度振り返り、自信にして2016年も充実した楽しい1年となるように努めていきたいと思っています。(2年 土井 佑輔)

私は頑張りたいことが2つあります。1つ目は、学級委員として声掛けをしっかりしたいと思っています。これまでは、ほとんどチャイム着席の声掛けしかしていませんでした。3学期は、授業の最初の挨拶が良くなるように声掛けを私自身するとともに、挨拶をしっかりしたいと思っています。2つ目は卒業までの過ごし方のことです。受験生なのでもちろん勉強をしなければいけないのは当たり前です。授業の課題に真剣に取り組むだけでなく、家庭での自主学習にも力をいれています。しかし、私は、中学校生活最後の3学期を楽しく友達と過ごしたいです。いつも当たり前のように一緒にいた友達とは、高校生になったらいつものように一緒にいられなくなってしまいます。3学期は勉強もしっかりしつつ、友達との友情も今よりもっと深めていきたいです。(3年 澤田 莉子)

生徒会執行部は、明るい挨拶運動を目標に、2学期は毎朝挨拶運動を欠かさず行ってきました。最初は挨拶を返してくれる人が多くありませんでしたが、挨拶運動を続けるにつれ、返事を返してくれる人がだんだんと増えてきました。3学期も執行部から、明るい挨拶運動を発信していき、挨拶を返してくれる人が少しでも増えるように頑張りたいと思います。3学期は予餞会があります。執行部として初めての行事となるので、3年生の皆さんに感謝の気持ちを伝え、満足して卒業していけるよう準備の段階から、考えて行動していきたいと思っています。3学期は2学期以上に、執行部から発信していきたいと思っています。(1年 佐々木 琉)

1月、2月の主な行事予定

1月

7日(木)	3年実力テスト
8日(金)	三学期始業式
11日(月)	成人の日
12日(火)	1, 2年実力テスト
20日(水)	職員会議
21日(木)	新入生保護者説明会
26日(火)	1年キャリアセミナー
27日(水)	私立入試A *3年生弁当
29日(金)	私立入試B *3年生弁当

2月

1日(月)	職員会議
3日(水)	公立高校前期選抜入試 *3年生弁当
8日(月)	3年学年末考査(～9日まで)
12日(金)	公立前期選抜入試合格発表
19日(金)	予餞会
22日(月)	職員会議
23日(火)	3学年PTA
25日(木)	1, 2年学年末考査(～26日まで) *3年生弁当
26日(金)	船迫小部活動体験入学

